



SDGsって今さら聞けないけどどういう意味？  
 どうして今、SDGsが大事なの？  
 SDGsに対して私たちは何に取り組めばいいの？

12

つくる責任  
つかう責任



13

気候変動に  
具体的な対策を



14

海の豊かさを  
守ろう



15

陸の豊かさも  
守ろう



カーボンニュートラルって何？私たちにできることは？  
 全国ワースト1位のごみ排出量、私たちはどう取り組めば？  
 エシカル消費って耳にするけど、どういう意味？



「SDGs」と「身近な環境」をセットにして、出前講座に伺います。

費用

無料

対象

どなたでも

※ただし営利目的等は除きます。

講師

福島県職員

【コラボ出前講座】

SDGs

×

くらしと環境

(くらしと環境の県民講座)

活用事例

- ・小・中・高校の授業
- ・大学の講義
- ・事業者の研修
- ・団体の講演会 など

環境テーマ例

- ・気候変動対策  
(カーボンニュートラルなど)
- ・ごみ排出量削減
- ・エシカル消費
- ・野生鳥獣対策 など

県民講座のメニュー例

45分コース

おススメ：小・中学校の授業など

- 基本の話題 (15分)  
SDGsについて
- 環境の話題×1 (30分)  
①気候変動対策

60分コース

おススメ：企業、団体の研修など

- 基本の話題 (15分)  
SDGsについて
- 環境の話題×1～2 (45分)  
①ごみ排出量削減  
②エシカル消費

90分コース

おススメ：大学講義、講演会など

- 基本の話題 (15分)  
SDGsについて
- 環境の話題×2～3 (75分)  
①ごみ排出量削減  
②エシカル消費  
③気候変動対策

本講座をご希望の方は、  
 「ホームページ」又は  
 「申込書」から申し込みください。

▶ 問合せ先 SDGsに関すること 企画調整部 復興・総合計画課 (024-521-7109)  
 環境に関すること 生活環境部 生活環境総務課 (024-521-7156)

「SDGs×くらしと環境の県民講座」申込書

団体等名		メール	
住所		電話番号	
希望時間	45分 ・ 60分 90分 ・ その他 ( 分)	希望形式	オンライン ・ 会場
希望内容	エシカル消費 ・ 気候変動対策 ・ ごみ排出量削減 ・ 野生鳥獣対策 その他 ( )		

ホームページは  
↓こちらから↓



くらしと環境の県民講座

(申込先) 福島県生活環境総務課 企画担当 FAX：024-521-7887 メール：seikatsukankyoku@pref.fukushima.lg.jp  
 メール申込みの場合、件名を「SDGs×くらしと環境の県民講座」としてください。

※申込団体と派遣先団体が異なる場合は、お断りする場合があります。  
 ※実施にあたっては、当講座である旨を参加者に周知願います。